

大阪府歯科技工士会

Matsuda Oral Appliance

松田信介

さて皆さん、イメージをしてください。

急にお取引先の歯科医院より「スポーツ用マウスガード」の製作依頼を受けた場合、私たちは自信を持って製作できますか？また、お取引の歯科医師から「こんど私の歯科医院でスポーツチームをサポートすることになりました。いっしょに活動をしてもらえますか？」と声をかけられたらどうでしょう。

歯科技工士の仕事として、日常ではクラウンや義歯などの補綴物を製作することが主な仕事内容であると思いますが、実はそれ以外にも口腔内で使用する装置の製作も私たちの仕事の範囲です。別の見方をすると、修復治療過程において補綴物を製作するのに対し、マウスガードなどの口腔内装置は、顎口腔系の外傷予防や全身のバランスに関与していく装置です。私たち歯科技工士はクラウンや義歯のみならず、製作に関わる全ての装置は、患者のQOLに直結する装置であることを忘れてはいけません。

一方で、マウスガード（スポーツ歯科）の教育ということに関して、技工士学校ごとのカリキュラムや、在学時期により、習得内容に差があります。そこで、今回の講習会では、基礎的な話から、製作に関わる実践的な実習、また、歯科医師との実際のスポーツ選手のサポート現場の内容も紹介していきます。臨床経験の短い方から、復習やブラッシュアップの為に受講したいという方にも適した内容になりますので、楽しんで受講をしてください。